

2027 年度

学生募集要項

奈良学園大学大学院
看護学研究科 看護学専攻
【修士課程】



奈良学園大学
NARAGAKUEN UNIVERSITY

建学の精神

高度な専門学術知識に裏付けられた実践力を有する有能な人材を教育・養成し、地域社会及び社会全体の発達・発展に貢献する。

教育理念

現実に立脚した学術の研究と教育を通じて、明日の社会を開く学識と実務能力を兼ね備えた指導的人材の育成を目指し、時代の進展に対応し得る広い視野と創造性をつちかい、誠実にして協調性のある心身ともに豊かでたくましい実践力を持った人材を養成する。

目次

教育研究上の目的・目標、看護学研究科のポリシー	1
募集人員	2
試験日程	2
試験区分・出願資格	2
募集分野・担当教員および事前相談	2
出願資格審査	3
試験方法	3
入学の時期および修業年限	4
長期履修学生制度	4
出願について	4
受験に関する注意事項	6
合格発表	7
入学手続	7
入学金・学費・諸費	8
出願資格認定申請書	巻末

個人情報の取り扱いについて

出願にあたって本学が取得した氏名、住所等の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格者発表、入学手続業務、入学者選抜に係る統計調査・分析を行うために利用します。本人の同意を得ることなく第三者に個人情報を提供することはありません。

■ 教育研究上の目的・目標

①目的

教育理念に基づき、在宅看護、育成看護、精神看護分野における専門性を深め、国内外で活躍することができる高度な看護実践者と看護の各分野における実践的教育の担い手及び研究者を育成することを目的とする。

②目標

● 地域医療を支える質の高い看護実践者の育成

看護実践のリーダーとして、高い倫理観をもち、チーム医療に求められる「実践力」「マネジメント力」「教育力」「研究力」を備えた高度な看護専門職として活躍する人材を育成する。

● 最新の看護学教育を実践する教育者の育成

看護大学等で将来の医療を担う看護職者を育てるため、最新の知識と技術、研究力をもち、高い倫理観と責任感を備えた教育者としての人材を育成する。

● 臨床から地域を包括する視野をもつ研究者の育成

保健医療分野での課題の解決に向けて、国際的視野をもって保健・医療・福祉システムを創造的に構築するため企画・調整・統括的能力を発揮できる研究者としての人材を育成する。

奈良学園大学大学院 看護学研究科のポリシー

(1) 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

1. 各専門分野における諸理論に精通し、臨床現場で生じている課題を科学的、論理的に解決する方法を修得し、質の高い看護実践力を有している。
2. 臨床で生じている課題について、研究手法を用いて科学的に探究できる能力を有している。
3. 各専門分野において、臨床での看護実践を教育するための知識を有している。
4. 高い倫理観をもち、臨床で生じる倫理的問題に対して、適切に判断し、調整する方法を見出す力を有している。
5. 看護実践及び教育、研究について、国際的視野をもち、保健医療チームにおけるリーダーとして、他のメンバーを尊重し、協働や連携を促進できるマネジメント力を有している。

(2) 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

1. 看護学分野における高度な看護実践能力と教育研究能力を有する人材を育成するための教育課程を編成する。
2. 高度な看護実践能力と教育、研究の基盤となる専門的知識と学際性を備え、また、高い倫理観と国際性を養うため、基盤科目及び専門科目に区分した体系的な教育課程を編成する。
3. 基盤科目では、専門の学習の深化と発展につながる基礎的理論及び研究技法又は国際的視野に立脚した最新の知識と科学的根拠に基づいた理論の教授に重点を置いた講義、演習を行う。
4. 専門科目、研究科目として、講義、演習及び特別研究・課題研究を通し、高度な専門的能力を養成する科目を設置する。なお、CNSを履修するコースには資格認定のための必要な科目を設置する。
5. 主指導教員と副指導教員による複数の教員指導体制のもと、高度な看護実践に貢献できる論文又は課題研究の研究指導を行う。

(3) 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1. 学修目標を明確にして主体的に学ぶことができる。
2. ヒューマンケアを提供する看護職としての資質を有している。
3. 国際的視野に立ち、柔軟な発想と論理的思考で課題を探究する姿勢をもっている。

募集人員（男女共学）

研究科	専攻	課程	募集人員
看護学研究科	看護学専攻	修士課程	8名

試験日程

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期日
1期	2026年9月3日(木)～9月14日(月)	9月20日(日)	9月24日(木)	10月9日(金)
2期※	2027年1月21日(木)～2月1日(月)	2月7日(日)	2月10日(水)	2月26日(金)

※1期の募集状況により2期の試験を実施しないことがあります。

試験区分・出願資格

(1) 一般入学選抜

次の①から⑤のいずれかに該当し、かつ日本国の看護師免許を有する者、もしくは入学までに取得見込みの者

- ① 大学を卒業した者または2027年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または2027年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 看護系の短期大学、専修学校または各種学校等を卒業・修了し、出願の時点で3年以上の実務経験を有する者で、本研究科における出願資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- ④ 文部科学大臣が別に指定する専修学校の専門課程（修業年限が4年以上あることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を文部科学大臣が定める日以降に修了した者および入学の前月までに修了する見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣が指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

(2) 社会人入学選抜

「(1) 一般入学選抜」の出願資格のいずれかに該当する者で、出願の時点で看護職として3年以上の勤務歴を有する有職者

※ CNSを履修するコースを希望する者は、看護師、保健師および助産師のいずれかの免許を取得後、出願の時点で5年以上の実務経験があり、うち3年以上は専門とする特定分野の経験が必要となります。

————— 以下、一般入学選抜 と 社会人入学選抜 の共通事項です —————

募集分野・担当教員および事前相談

◆ 事前相談申込メール受付期間

【1期】 2026年7月21日(火) ～ 8月24日(月)

【2期】 2026年11月16日(月) ～ 12月11日(金)

事前相談の申込をするときは以下の内容を希望する分野の事前相談担当教員宛に送信してください。

件名： 大学院事前相談申込

本文： ①志願者氏名 ②連絡先メールアドレス ③電話番号 ④最終学歴
⑤長期履修の希望有無 ⑥大学院での研究テーマの概要

受付後、教員から具体的な相談の方法について、メールまたは電話により返信します。

メール送信から1週間を経過しても返信がない場合は、入試広報課までお問い合わせください。

分野	事前相談担当教員	連絡先メールアドレス
在宅看護学分野	白井 キミカ	kusui@naragakuen-u.jp
	岩本 淳子	jiwamoto@naragakuen-u.jp
	西園 貞子	t-nishizono@naragakuen-u.jp
	小林 由里	yur2477@naragakuen-u.jp
	松井 利江	matsuir@naragakuen-u.jp

分野	事前相談担当教員	連絡先メールアドレス
育成看護学分野	服部 律子 宮本 雅子 小池 伝一	r-hattori@naragakuen-u.jp miyamoto@naragakuen-u.jp koike@naragakuen-u.jp
精神看護学分野（C N Sを履修するコース併設）	蓮池 光人 西出 順子	mitthasu@naragakuen-u.jp jnishide@naragakuen-u.jp

出願資格審査

出願資格「（１）一般入学選抜」の③に該当する者は、事前に以下の要領で出願資格の認定を受けてください。

◆ 提出書類

出願資格認定申請書	巻末付属の本科所定用紙に記入したもの。
成績証明書	最終出身学校の学長・校長等が発行したもの（厳封したもの）。
卒業証明書	最終出身学校の学長・校長等が発行したもの。
在職期間証明書	任意の様式で、機関の長等が勤務期間および勤務内容を証明したもの。
学歴に関する資料	看護系の短期大学、専修学校または各種学校等の当該課程の入学資格、卒業要件（在学期間・授業科目・単位数等）および履修要件・授業科目のシラバス等。

※ 改姓・改名により成績証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓したことを証明できる書類（戸籍抄本等、ただし、マイナンバーが記載されていないもの）を添付してください。

◆ 提出期間

【１期】 2026年8月17日(月) ～ 8月24日(月)【消印有効】

【２期】 2027年1月6日(水) ～ 1月13日(水)【消印有効】

◆ 提出方法

市販の角２サイズの封筒の表に「大学院出願資格審査書類在中」と朱書きし、「簡易書留速達」で下記まで郵送してください。
なお、提出方法は郵送に限ります。入試広報課窓口での受付はできませんのでご注意ください。

【送付先】〒631-8524 奈良市中登美ヶ丘３丁目15-1 奈良学園大学 入試広報課

◆ 審査方法

提出された書類により出願資格の審査を行います。なお、審査する上で必要と認めた場合は、改めて書類の提出を依頼することがあります。

◆ 審査結果の通知

【１期】 2026年9月1日(火)に本人宛に郵送します。 ※到着は翌日以降となります。

【２期】 2027年1月19日(火)に本人宛に郵送します。 ※到着は翌日以降となります。

試験方法

試験区分	試験内容	時間
一般入学選抜 社会人入学選抜 １期・２期	①筆記選考（看護共通科目・看護専門科目） ②小論文 面接（個人20分）	10：30～12：00 （①②合わせて90分） 13：00～

※１ 看護共通科目には英語の内容を含みます。

※２ 看護専門科目は、在宅看護学分野、育成看護学分野、精神看護学分野から志望する分野の問題を解答してください。

※３ 試験中は英和辞書（電子辞書不可）一冊の持込みを許可します。

入学の時期および修業年限

入学の時期・・・2027年4月

修業年限・・・2年（長期履修学生は3年）

長期履修学生制度

通常の修業年限（2年）を3年に延長する長期履修学生制度があります。長期履修学生制度を希望する場合は、出願時の入学志願票に明記してください（事前相談時に申し出が必要です）。

なお、入学後に通常の修業年限（2年）から長期履修（3年）への変更はできません。

※CNSを履修するコースは、長期履修学生制度は利用できません。

出願について

※出願にあたっては、必ず志望する分野の教員に「事前相談」を受けてください。

◆ 出願書類

入学志願票	本学所定の入学志願票に記入したもの。
受験票	本学所定の受験票に記入したもの。
写真1枚	縦4cm×横3cmの写真（上半身、正面、無帽で出願前3か月以内に撮影したものを入学志願票の所定欄に貼付してください（写真裏面に氏名を記入すること）。
卒業（修了）証明書 または 卒業（修了）見込証明書	出身大学の学長が発行したもの。 学位授与機構から学士の学位を授与された者は学士の学位授与証明書を、授与される見込みの者は学位授与申請受理証明書を提出してください。 なお、出願資格認定審査において、卒業証明書を提出した場合は、改めて提出する必要はありません。
成績証明書	出身大学の学長が発行したもの。 学位授与機構から学士の学位を授与された者（授与される見込みの者）は、学位授与申請の際に提出した各教育機関の成績証明書のすべてを提出してください。 なお、出願資格認定審査において、成績証明書を提出した場合は、改めて提出する必要はありません。
出願資格認定書	事前の出願資格認定審査を受けて、出願資格が認定された者は、本学より郵送された出願資格認定書を提出してください。
看護師免許証（写） または 登録済証明書（写）	出願時に看護師免許を有する者は看護師免許証（写）。 ※看護師免許取得見込みの者は国家試験終了後、すみやかに厚生労働省発行の登録済証明書（写）を提出してください。提出されない場合は、入学を取り消すことがあります。
履歴書（学歴・職歴）	A4サイズの任意の用紙に高等学校入学時からの学歴および職歴を記入したもの（横書き）。 ※記載された内容は合否には関わりません。
在職期間証明書	CNSを履修するコースを志望する者および社会人入学選抜の志願者のみ提出。 任意の様式で、機関の長等が勤務期間および勤務内容を証明したもの。 なお、出願資格認定審査において、在職期間証明書を提出した場合は、改めて提出する必要はありません。

※1 改姓・改名により成績証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓・改名したことを証明できる書類（戸籍抄本等。ただし、マイナンバーが記載されていないもの）を添付してください。

※2 出願書類の提出後は、記載された内容の変更はできません。

※3 出願書類に記載された内容が事実と相違している場合は、入学を取り消すことがあります。

◆ 出願期間

【1期】 2026年9月3日(木)～9月14日(月)【消印有効】

【2期】 2027年1月21日(木)～2月1日(月)【消印有効】

◆ 出願方法

- ① 入学検定料は **35,000 円**です。本学所定の入学志願票・受験票・入学検定料振込依頼書に必要事項を記入し、出願期間内に金融機関窓口で入学検定料を振り込んでください。※入学検定料の他に払込手数料が必要です。
- ② 本学所定の出願書類提出用封筒に出願書類一式を封入の上、各試験区分の出願期間内に入試広報課宛に郵送してください(出願期間最終日消印有効)。受験票は出願書類の受付完了後、速達郵便で返送します。
※試験当日までに受験票の返送が困難であると思われる場合は、入試広報課から電話で連絡します。

【書類送付先】〒631-8524 奈良市中登美ヶ丘3丁目15-1 奈良学園大学 入試広報課

◆ 出願上の注意事項

- ① 出願書類の提出方法は郵送のみです。入試広報課窓口での提出はできません。
- ② 出願後は、入学志願票および受験票に記入した内容の変更は一切できません。
- ③ 出願書類に不備があった場合は、訂正・補完を行うため、志願者本人に連絡することがあります。
- ④ 提出された出願書類は、理由の如何を問わず返還しません。
- ⑤ 入学検定料は次の場合を除き、返還しません。
 - ・入学検定料の納付後に出願しなかった場合
 - ・入学検定料を二重に納付した場合

◆ 特別な配慮を必要とする志願者の受験について

- 疾病・負傷や障がいのために、受験時および入学後に特別な配慮を必要とする場合は、事前相談の際に相談してください。
- 事前の相談がない場合は、受験時の配慮や入学後に修学上の配慮ができないことがあります。
- 出願後の不慮の事故や負傷・急な疾病等により受験上特別な配慮を必要とする場合は、速やかに入試広報課まで申し出てください。
- 必要な配慮の内容によっては、要望に添えない場合がありますのでご了承ください。

●試験当日の対応

- ① 試験当日は、試験開始の30分前までに定められた試験室に入室してください。なお、試験開始時刻から15分経過した場合は受験することができませんので注意してください。ただし、自然災害（大雨、大雪、地震、津波、洪水等）や事故等による公共交通機関の遅延など、やむを得ない事情により試験開始時刻までに到着できない場合は、入試広報課(TEL:0742-93-9958)に連絡し、担当者の指示に従ってください。
- ② 入試の実施に際し、可能な限り公平で良好な受験環境の保持に努めますが、やむを得ず次の対応をとる場合があります。あらかじめご了承ください。
 - (1) 不測の事態（地震等の自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等）により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、中止等の措置を講じることがあります。ただし、それによって生じた負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
 - (2) 試験室内の設備（机、椅子、空調、照明等）の違い等は、合否判定の際に一切考慮しません。
 - (3) 試験時間中に日常的な生活騒音等（航空機・自動車・通過する緊急自動車のサイレン・風雨・空調や照明などが発する音・工事の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話等の短時間の鳴動等）が発生した場合でも、特別な救済措置を講じません。
 - (4) 試験時間中に、監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴う音等に対する申し出には応じません。
 - (5) 他の受験者に迷惑であると判断される行為があった場合は、受験の中止を指示することがあります。
 - (6) その他緊急の対応を必要とする事項等については、本学ホームページに掲載します。

●試験会場について

- ① 試験は本学会場で実施します。試験会場へは公共交通機関を利用してお越しください。
- ② 試験当日の試験室への入室は、試験開始時刻の1時間前からです。
- ③ 試験室に入室した後は、受験番号順に定められた席につき、受験票を机上の受験番号票の手前に置いてください。
- ④ 試験室への付添いの方の入室はできません。付添いの方のために控室を設けています。
- ⑤ 試験日および試験会場を間違えた場合は、受験することができませんので注意してください。
- ⑥ 試験会場の下見は、試験前々日の9:00～16:00に限り可能です。ただし、下見をする場合も、試験室への入室はできません。下見は建物の位置確認だけにとどめてください。

●持ち物等

- ① 面接は午後からとなりますので、昼食を持参してください。
- ② 受験票は、試験当日に必ず携行してください。受験票を紛失したり忘れたりした場合は、試験当日に受付の担当者に申し出て再発行の手続きをしてください。
- ③ 試験中に机上に置くことができるものは、受験票、黒鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム、鉛筆削り(小型で音のしないもの)、時計(時計の機能だけのものに限る)、英和辞書一冊に限ります。
- ④ 携帯電話・スマートフォン等は試験室に入室する前に電源を切り、必ずカバンの中に入れてください。

●試験中の注意

- ① 試験室では監督者の指示に従ってください。
- ② 試験時間中に不正行為があった場合は、試験室からの退室を命じ、それ以後の受験は認めません。なお、当該試験を含めて全ての成績を無効とします。
- ③ 試験中の態度を判定の際に考慮することがあります。
- ④ 試験時間中に質問等がある場合は、静かに手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- ⑤ 試験時間中の試験室からの途中退出はできません。気分が悪くなるなどした場合は、静かに手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- ⑥ 配付された問題冊子を持ち帰ることはできません。

●感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等）について

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、麻疹等）に罹患し治療していない場合、他の受験者や試験監督者等への感染のおそれがありますので、受験はご遠慮願います。ただし、病状により医師の診察を受けて、伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還はいたしませんので、体調管理については十分に注意してください。

不正行為について

(1) 不正となる行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示し、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験内容の成績を無効とします。

1. 入学志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の写真の貼り付けまたは写真データをアップロードすることや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。
2. カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、持込みが許可されていない教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
3. 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
4. 配付された問題冊子、解答用紙を試験時間中に試験室から持ち出すこと。
5. 解答開始の指示の前に問題冊子を開いたり、解答を始めること。
6. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
7. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
8. 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

(2) 不正と疑われる行為

上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。

1. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
2. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
3. 試験室において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
4. 試験室において監督者等の指示に従わないこと。
5. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

合格発表

- ① 合格発表日に本学のホームページから合否結果の照会ができます（合格発表日の12:00から翌日の20:00の間に限ります）。大学構内での掲示等による発表は行いません。
- ② 合格者には、合格発表日に「合格通知書」および「入学手続に必要な書類」等を送付します。郵便事情により異なりますが、書類の到着は翌日以降となります。不合格者には通知書等の送付は行いません。
- ③ 合否結果の照会で「合格」と確認できたにもかかわらず、合格発表日から3日経過しても合格通知書が届かない場合は、入試広報課まで連絡してください。
- ④ 合否に関する電話および郵便等による問合せには一切応じません。

入学手続

◆ 入学手続期間

- 【1期】 2026年9月24日(木) ～ 10月9日(金)
【2期】 2027年2月10日(水) ～ 2月26日(金)

◆ 入学手続方法

所定の入学手続期間に、「入学金・学費等の納入」および「入学手続書類の提出（入学手続期間最終日消印有効）」を行ってください。入学手続方法の詳細については、合格通知書送付時に通知します。

◆ 注意事項

- ① 所定の入学手続期間に入学手続を完了しない場合は、入学できません。
- ② 有職者で、入学後も継続して勤務する場合は、所属長または代表者の「入学承諾書（合格通知書送付時に同封）」を提出してください。

入学金・学費・諸費（修業年限2年）

	前期納入金	後期納入金	初年度納入金 (合計)	2年目納入金 (合計)
入学金	200,000円 ^{*1}	—	200,000円 ^{*1}	—
学費（授業料）	217,500円	217,500円	435,000円	435,000円
学費（教育充実費）	157,500円	157,500円	315,000円	315,000円
諸費（学生傷害保険料）	4,500円	—	4,500円	4,500円
合計	579,500円	375,000円	954,500円	754,500円

*1 本学保健医療学部看護学科卒業者は50,000円

※CNSコースを履修するコースは、別途実習費として2年目に10万円が必要となります。

入学金・学費・諸費【長期履修学生(修業年限3年)】

	前期納入金	後期納入金	初年度納入金 (合計)	2年目以降納入金 (毎年度)
入学金	200,000円 ^{*1}	—	200,000円 ^{*1}	—
学費（授業料）	145,000円	145,000円	290,000円	290,000円
学費（教育充実費）	105,000円	105,000円	210,000円	210,000円
諸費（学生傷害保険料）	4,500円	—	4,500円	4,500円
合計	454,500円	250,000円	704,500円	504,500円

*1 本学保健医療学部看護学科卒業者は50,000円

[illegible]

[illegible]

受験番号	※
------	---

※欄には記入しないでください

出願資格認定申請書

フリガナ		性別	生 年 月 日
氏 名			西暦 年 月 日
現 住 所	〒 ー		
自宅電話		携帯電話	

年（西暦）	月	学歴（高等学校入学時から記入すること）

年（西暦）	月	職歴

年（西暦）	月	所有する看護関係の資格や受講した研修等があれば記入

（ハサミなどで切り取ってください）

入試スケジュール

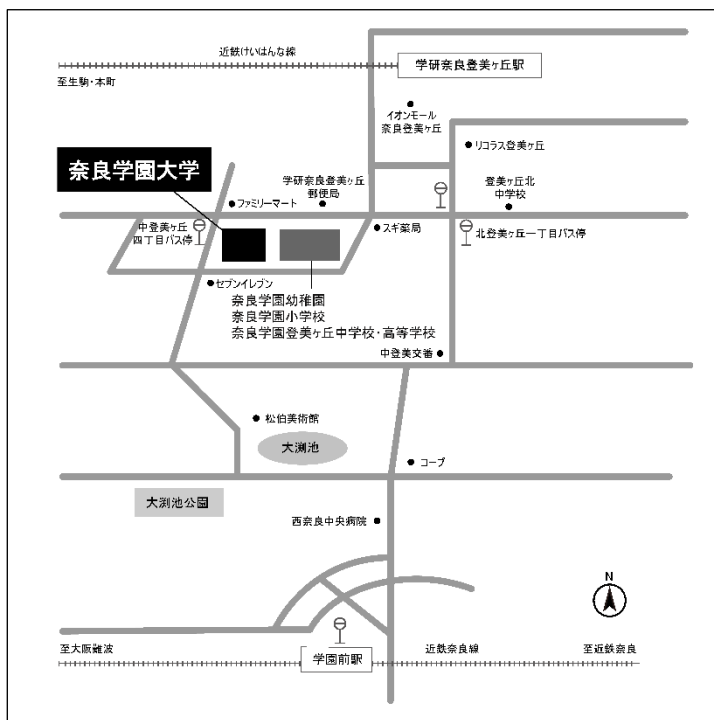
	7月	8月	9月	10月
1期	事前相談申込メール受付期間			
	2026年7月21日(火)～8月24日(月)			
		出願資格審査提出期間		
		8月17日(月)～8月24日(月)		
			審査結果の通知	
			9月1日(火)	
			出願期間	
			9月3日(木)～9月14日(月)	
			試験日	
			9月20日(日)	
			合格発表日	
			9月24日(木)	
			入学手続期間	
			9月24日(木)～10月9日(金)	

	11月	12月	1月	2月
2期	事前相談申込メール受付期間			
	2026年11月16日(月)～12月11日(金)			
			出願資格審査提出期間	
			2027年1月6日(水)～1月13日(水)	
			審査結果の通知	
			1月19日(火)	
			出願期間	
			1月21日(木)～2月1日(月)	
				試験日
				2月7日(日)
				合格発表日
				2月10日(水)
				入学手続期間
				2月10日(水)～2月26日(金)

本学会場

奈良市中登美ヶ丘 3 丁目 15-1

- ・近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘」駅から西へ約 1,000m
- ・近鉄奈良線「学園前」駅（北口）から奈良交通バス約 8 分
「中登美ヶ丘四丁目」バス停下車、東へ約 150m
- ・近鉄京都線「高の原」駅から奈良交通バス約 15 分
「北登美ヶ丘一丁目」下車、西へ約 620m
- ・JR 学研都市線「祝園」駅から奈良交通バスで約 25 分
終点「学研奈良登美ヶ丘」駅下車、駅から西へ約 1,000m



奈良学園大学
NARAGAKUEN UNIVERSITY

- ☐ 人間教育学部 人間教育学科
- ☐ 保健医療学部 看護学科・リハビリテーション学科
- ☐ 大学院 看護学研究科・リハビリテーション学研究科

奈良学園大学 入試広報課 〒631-8524 奈良市中登美ヶ丘 3 丁目 15-1
TEL.0742-93-9958(入試広報課直通) <https://www.naragakuen-u.jp/>